

【第86回 労使懇談会・懇親会】

場所：熱海聚楽ホテル 6F

日時：2020年2月2日(日) 14時～。



神奈川県連主催の労使懇親会・懇親会に出席して来ました。川崎運送は企業側から社長を始め、犬東経営企画室長・三井取締役の3名、我々組合側は阿部委員長・橋本副執行委員長・竹内書記長・大内書記次長と私、小川書記次長の役員5名で本年も対応させて頂きました。冒頭、運輸労連・神奈川県連、亀崎執行委員長よりご挨拶があり昨年の活動の振り返りや働き方改革における業界の取り組み、更には業界の人手不足による関連倒産が増加している現状の話し、昨年多発した自然災害に対し業界として災害対策への強化を計る等、労使間で本年も取り組んで頂きたい旨の話しをされました。続きまして労働側の代表としてヤマト運輸労働組合厚木支部・今井執行委員長

より本年はオリンピックイヤーに沸く明るい年でもあるが最近のコロナウイルスによる景気後退の懸念もあるが各企業、労使間の枠を超え良い春闘を目指しましょう！と。

企業側の代表として同じくヤマト運輸株式会社、渡辺厚木主管支店長よりヤマト運輸と社会の関わりを昔にさかのぼり話しをされ近々では働き方改革への取り組み姿勢等として社員の話しをしっかりと聞く“満足スイッチ、や”スタンバイ勤務制度の導入、・”SD正社員の採用開始、など色々な話しをして頂きました。続いては「トラック運輸産業における当面する諸問題」についての講演が運輸労連中央本部・福本中央書記次長より実に様々なお話がありました。中でも運輸業界における「副業・兼業」による本業への影響などまだまだ問題は山積してると思いました。川崎

運送労働組合としても働き方改革による残業規制により賃金低下に対する対価、人手不足・人員確保、副業に対する会社側の考え等を企業側としっかり将来を見据え



協議していかなければいけないと改めて考えさせられました。

18時からの懇親会では運輸労連・神奈川県連合会、高橋書記長よりご挨拶、ヤマト運輸株式会社、渡辺厚木主管支店長より乾杯の音頭のもと和やかに行われました。

我々、川崎運送労組も社長や犬束さん、三井さんと今後の会社の展開や展望、我々組合側の希望やお願いなど和やかながらも切に話しをさせていただきました。

各拠点の職場オルグも徐々に進んできて春闘に向けて一致団結し良い春闘をより良い職場環境を勝ち取るために頑張っていきたいと思います。

小川書記次長。